

第144回日商簿記3級 第1問 仕訳問題類題 問題

次の各取引について仕訳しなさい。ただし、勘定科目は次の中から最も適切と思われるものを選ぶこと。

現	金	普	通	預	金	当	座	預	金	定	期	預	金
受	取	手	形	売	掛	金	貸	倒	引	当	金	繰	越
消	耗	品	未	収	入	金	前	払	金	当	座	借	越
支	払	手	形	買	掛	金	前	受	金	未	払	金	
売		上	償	却	債	権	取	立	益	仕		入	通
雑	費		貸	倒	損	失				信	費		

1. 得意先に販売した商品 30 個（ @ ¥ 800 ）が品違いのため返品されたので、販売時に受け取った得意先振出小切手を得意先に返した。
2. 当座預金口座を開設し、現金 ¥ 500,000 を預け入れた。また、口座開設と同時に限度額 ¥ 2,000,000 の当座借越契約を締結し、その担保として普通預金口座から ¥ 3,000,000 を定期預金口座へ預け入れた。
3. 消耗品 ¥ 50,000 を購入し、代金のうち ¥ 20,000 は現金で支払い、残額は後日支払うこととした。
4. 得意先が倒産し、当期に発生した売掛金 ¥ 1,000,000 のうち ¥ 400,000 は、かねて注文を受けたさいに受け取っていた手付金を相殺し、残額は貸倒れとして処理した。なお、貸倒引当金の残高が ¥ 250,000 あった。
5. 買掛金の支払いとして ¥ 500,000 の約束手形を振り出し、仕入先に郵送した。なお、郵送代金 ¥ 1,000 は月末にまとめて支払うことになっている。